

本意匠

[意匠登録第1675446号\(外部サイトヘリンク\)](#)

【日本意匠分類】N3-10W

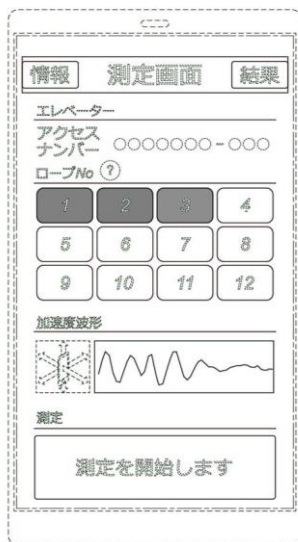
【Dターム】N3-10VCB, N3-10VDE, N3-10VDA,
N3-10VDD, N3-10VZA

【意匠に係る物品】ロープ張力測定機能付き電子計算機

【意匠に係る物品の説明】

本物品は、タッチパネル式の表示部を備えたエレベータのロープの張力測定機能付き電子計算機であり、ロープを振動させ、その加速度に基づいて張力を測定するものである。正面図に表された画像は、測定時に表示される画像であり、1から始まる数字が表示されたボタン（ロープ表示ボタン）の中から測定対象のロープを選択し、測定を行う。測定はロープ毎に行われるが、複数本のロープを繰り返して測定が可能である。ロープ表示ボタン下部の右側の箱枠内には、ロープの揺動状態が波形として表示される。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【正面図】

関連意匠

[意匠登録第1675496号\(外部サイトヘリンク\)](#)

【日本意匠分類】N3-10W

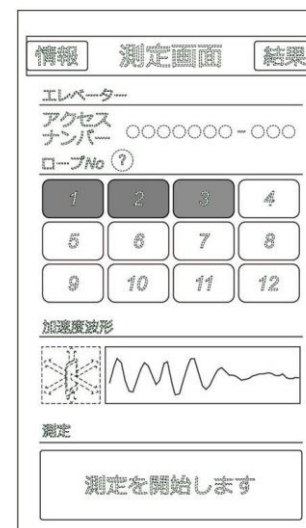
【Dターム】N3-10VZA, N3-10VCB, N3-10VDE,
N3-10VDD, N3-10VDA, N3-10VLA

【意匠に係る物品】ロープ張力測定用画像

【意匠に係る物品の説明】

画像図で表された画像は、エレベータのロープの張力を測定するためのものであり、ロープを振動させ、その加速度に基づいて張力を測定する。画像は、測定時に表示されるものであり、1から始まる数字が表示されたボタン（ロープ表示ボタン）の中から測定対象のロープを選択し、測定を行う。測定はロープ毎に行われるが、複数本のロープを繰り返して測定が可能である。ロープ表示ボタン下部の右側の箱枠内には、ロープの揺動状態が波形として表示される。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】

本意匠

意匠登録第1683617号(外部サイトヘルリンク)

【日本意匠分類】 N3-10W

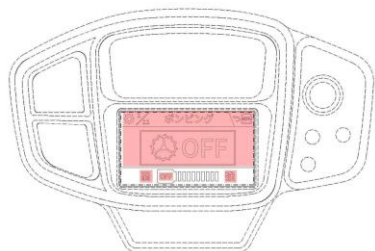
【Dターム】 N3-10VBM, N3-10VDA, N3-10VLB,
N3-10VMC, N3-10VND, N3-10VZA

【意匠に係る物品】 作業機用表示器

【意匠に係る物品の説明】

本物品は、例えば、トラクタや田植機等の作業機に用いられる表示器であって、中央には液晶の表示部が設けられている。表示部に表された画面は、圃場で作業機を旋回させる際の旋回内側の車輪への伝動入り切り間隔に関する設定数値を入力するための画面である。入力操作に連動して、レベルゲージが変化し、現在の設定数値を表示する。各変化した状態を示す表示部の拡大正面図も同一の機能を発揮させるために用いられる。

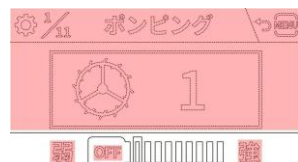
【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【正面図】



【表示部の拡大正面図】



【変化した状態を示す表示部の
拡大正面図 1】



【変化した状態を示す表示部の
拡大正面図 2】



【変化した状態を示す表示部の
拡大正面図 3】

関連意匠

意匠登録第1683703号(外部サイトヘルリンク)

【日本意匠分類】 N3-10W

【Dターム】 N3-10VMC, N3-10VND, N3-10VZA,
N3-10VBM, N3-10VDA, N3-10VLB

【意匠に係る物品】 作業機用表示器

【意匠に係る物品の説明】

本物品は、田植機等の作業機に用いられる表示器であって、中央には液晶の表示部が設けられている。表示部に表された画面は、圃場で作業機を旋回させる際、自動で植付け部を上昇または下降させて植付けの中断または再開を行う機能を発揮させるために用いられる画面であって、旋回後、自動で植付け部を下降させて植付けを再開するタイミングに関する設定数値を入力するための画面である。入力操作に連動して、レベルゲージが変化し、現在の設定数値を表示する。各変化した状態を示す表示部の拡大正面図も同一の機能を発揮させるために用いられる。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【正面図】



【表示部の拡大正面図】



【変化した状態を示す表示部の
拡大正面図 1】



【変化した状態を示す表示部の
拡大正面図 2】



【変化した状態を示す表示部の
拡大正面図 3】



【変化した状態を示す表示部の
拡大正面図 4】



【変化した状態を示す表示部の
拡大正面図 5】

※各登録意匠に関する正確な情報は上記の意匠登録番号からリンクしている「特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）」でご確認ください。

本意匠

意匠登録第1683952号(外部サイトヘリンク)

【日本意匠分類】N3-10W

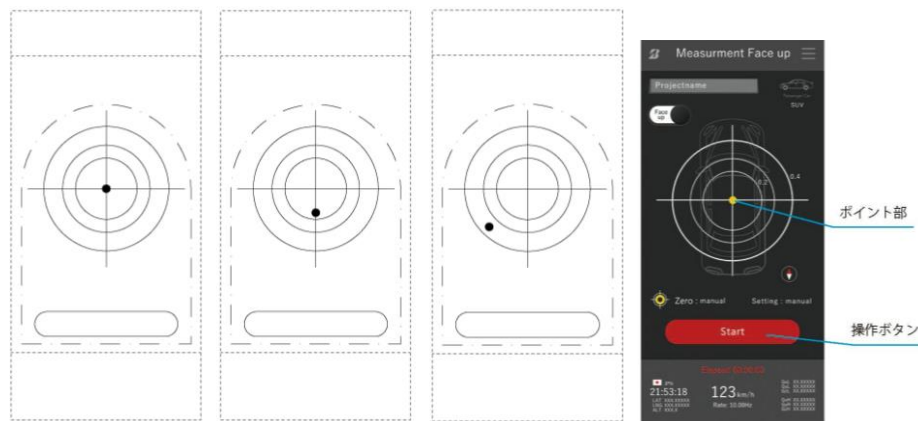
【Dターム】N3-10VZA, N3-10VNA, N3-10VMC,
N3-10VBP, N3-10VJB, N3-10VDA,
N3-10VKB

【意匠に係る物品】加速度表示用画像

【意匠に係る物品の説明】

画像図に表された画像は、車両（例えば、乗用車、バス、トラック、産業車両、二輪車等）の加速度データを表示するための画像である。車両の受ける加速度の方向および大きさに応じて、画像中央のポイント部が移動して表示されるため、ユーザーは、直感的に車両の受ける加速度の状況を把握することができる。具体的には、車両の受ける加速度が大きくなると、ポイント部は中心から大きく移動する。「画像図」は、車両の停止状態（加速度はゼロ）を示すものであり（ポイント部は十字状ガイドの中心に位置）、「変化を示す図1」は、車を発進（前進）した際の状況を、「変化を示す図2」は、発進しながら右旋回を行った際に車両にかかる加速度を表示している。車両の受ける加速度の方向および大きさに応じてポイント部は移動するため、ポイント部の移動による画像の変化は、「変化を示す図1」および「変化を示す図2」に限定されるものではない。

【図面】



【画像図】 【変化を示す図1】 【変化を示す図2】 【使用状態を示す参考図】

関連意匠

意匠登録第1684001号(外部サイトヘリンク)

【日本意匠分類】N3-10W

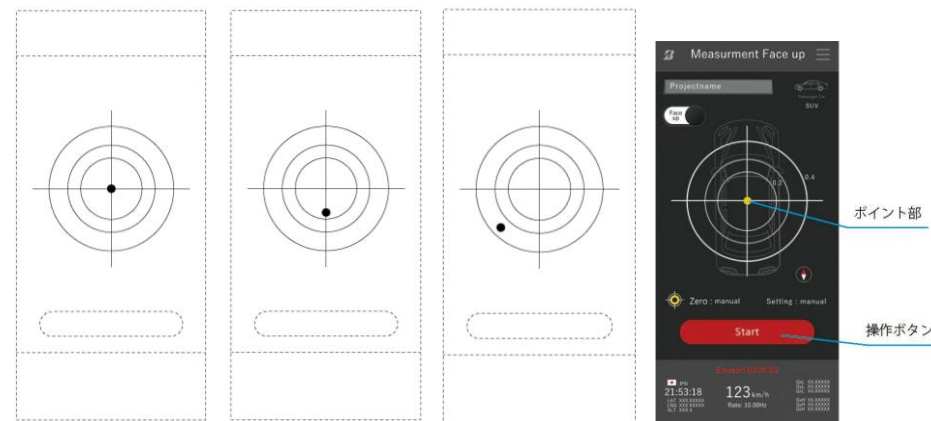
【Dターム】N3-10VZA, N3-10VNA, N3-10VMC,
N3-10VBP, N3-10VKB, N3-10VDA,
N3-10VJB

【意匠に係る物品】加速度表示用画像

【意匠に係る物品の説明】

画像図に表された画像は、車両（例えば、乗用車、バス、トラック、産業車両、二輪車等）の加速度データを表示するための画像である。車両の受ける加速度の方向および大きさに応じて、画像中央のポイント部が移動して表示されるため、ユーザーは、直感的に車両の受ける加速度の状況を把握することができる。具体的には、車両の受ける加速度が大きくなると、ポイント部は中心から大きく移動する。「画像図」は、車両の停止状態（加速度はゼロ）を示すものであり（ポイント部は十字状ガイドの中心に位置）、「変化を示す図1」は、車を発進（前進）した際の状況を、「変化を示す図2」は、発進しながら右旋回を行った際に車両にかかる加速度を表示している。車両の受ける加速度の方向および大きさに応じてポイント部は移動するため、ポイント部の移動による画像の変化は、「変化を示す図1」および「変化を示す図2」に限定されるものではない。

【図面】



【画像図】 【変化を示す図1】 【変化を示す図2】 【使用状態を示す参考図】

本意匠

意匠登録第1686757号(外部サイトヘルリンク)

【日本意匠分類】N3-10W

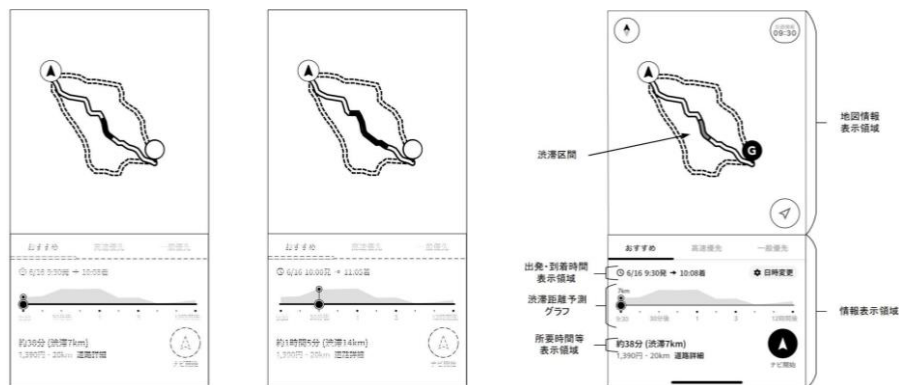
【Dターム】N3-10VCB, N3-10VMB, N3-10VZA,
N3-10VLB, N3-10VNF, N3-10VBM,
N3-10VCE

【意匠に係る物品】経路案内用画像

【意匠に係る物品の説明】

本画像は、経路案内用画像である。画像図に表された画像は、経路案内機能を発揮するために必要な操作に用いられる画像であり、具体的には、画像図に示すように、画像上部に地図情報表示領域、その下部に情報表示領域が配され、情報表示領域は、出発・到着時間表示領域、渋滞距離予測グラフおよび所要時間等表示領域からなる。地図情報表示領域内に表示される経路表示は、設定された経路における出発地点から目的地までの経路だけでなく、経路上の渋滞区間を併せて表示する。また、渋滞距離予測グラフは、出発時間帯によって、利用者が、どの程度の渋滞にあう可能性があるかをグラフで表示する。変化した状態を示す画像図のように、利用者は、渋滞距離予測グラフの下部にあるスライダーを横方向にドラッグ操作することで、出発時間帯の設定を変更することができ、該操作に連動して地図情報表示領域中の渋滞区間に係る情報、情報表示領域中の出発・到着時間表示領域に表示される情報および所要時間等表示領域に表示される情報が変更される。利用者は、経路を確認するとともに、スライダーのドラッグ操作という簡単な操作により、渋滞距離、到着時間等を加味しながら予定を立てることができる。

【図面】



【画像図】

【変化した状態を示す画像図】

【各部の名称を示す参考図】

関連意匠

意匠登録第1695742号(外部サイトヘルリンク)

【日本意匠分類】N3-10W

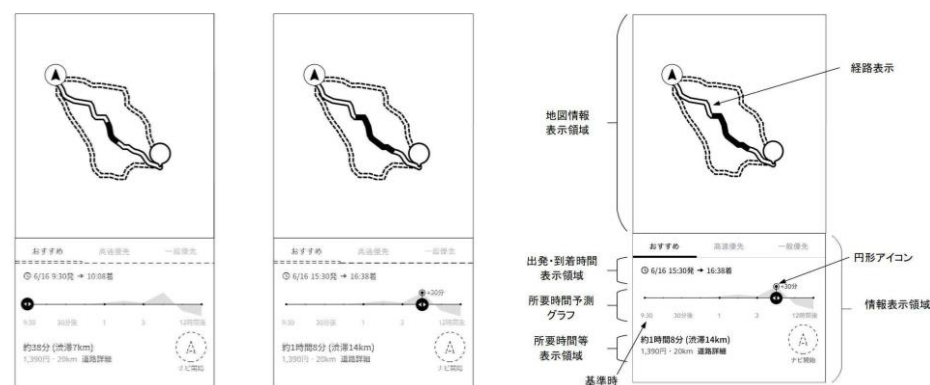
【Dターム】N3-10VBM, N3-10VCB, N3-10VCE,
N3-10VKA, N3-10VMB, N3-10VNA,
N3-10VZA

【意匠に係る物品】経路案内用画像

【意匠に係る物品の説明】

本画像は、経路案内用画像である。画像図に表された画像は、経路案内機能を発揮するために必要な操作に用いられる画像であり、具体的には、画像図に示すように、画像上部に地図情報表示領域、その下部に情報表示領域が配され、情報表示領域は、出発・到着時間表示領域、所要時間予測グラフおよび所要時間等表示領域からなる。地図情報表示領域内に表示される経路表示は、設定された経路における出発地点から目的地までの経路だけでなく、経路上の渋滞区間を併せて表示する。また、所要時間予測グラフは、基準時として設定された出発時間における目的地までの所要時間を基準とし、出発時間帯による所要時間の増減を面グラフで表示する。変化した状態を示す画像図のように、利用者は、所要時間予測グラフ中にあるスライダーを横方向にドラッグ操作することで、出発時間帯の設定を変更することができ、該操作に連動して面グラフ上に円形アイコンが表示されるとともに地図情報表示領域中の渋滞区間に係る情報、情報表示領域中の出発・到着時間表示領域に表示される情報および所要時間等表示領域に表示される情報が変更される。利用者は、経路を確認するとともに、スライダーのドラッグ操作という簡単な操作により、渋滞区間、所要時間、到着時間等を加味しながら予定を立てることができる。

【図面】



【画像図】

【変化した状態を示す画像図】

【各部の名称を示す参考図】

本意匠

[意匠登録第1688506号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】N3-10W

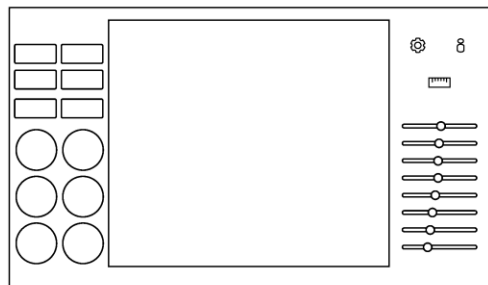
【Dターム】N3-10VBE, N3-10VBM, N3-10VDE,
N3-10VFB, N3-10VLB, N3-10VME,
N3-10VNA

【意匠に係る物品】超音波診断用画像

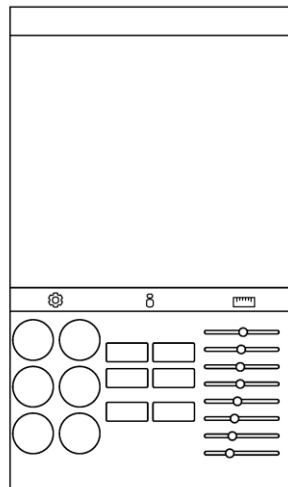
【意匠に係る物品の説明】

本物品は、超音波を用いて体内の形状、性状又は動態を可視化した超音波画像を表示するための領域を有する画像に関する。変化後を示す画像図に示されるように、画面の向きに応じた方向に画像が変化する。画面を横向きにした状態では、中央部に超音波画像表示領域が配置され、超音波画像表示領域の両側に、撮像モードの選択、診断装置に対する操作、撮像環境の設定、被検者の識別情報の設定等に用いられるボタン類並びに超音波画像の画質調整用の調整用スライダー及びスライドバーが表示される。調整用スライダーは、スライドバー上を左右方向にスライド可能となっている。画面を縦向きにした状態では、上部に超音波画像表示領域が配置され、超音波画像表示領域の下方に前記ボタン類並びに前記調整用スライダー及びスライドバーが表示される。調整用スライダーは、スライドバー上を左右方向にスライド可能となっている。

【図面】※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】



【変化後を示す画像図】

関連意匠

[意匠登録第1688565号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】N3-10W

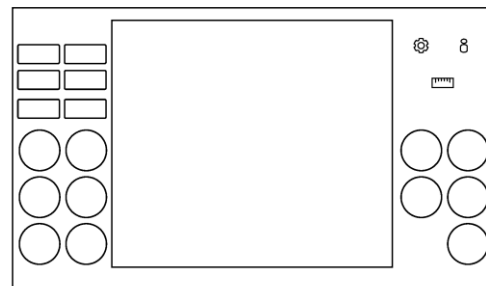
【Dターム】N3-10VBE, N3-10VDE, N3-10VFB,
N3-10VHL, N3-10VLB, N3-10VME,
N3-10VNA

【意匠に係る物品】超音波診断用画像

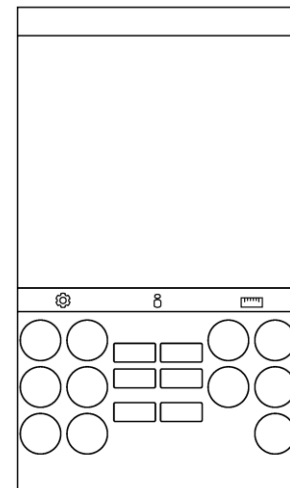
【意匠に係る物品の説明】

本物品は、超音波を用いて体内の形状、性状又は動態を可視化した超音波画像が表示される画像に関する。変化後を示す画像図に示されるように、画面の向きに応じた方向に画像が変化する。画面を横向きにした状態では、中央部に超音波画像表示領域が配置され、超音波画像表示領域の両側に、撮像モードの選択、診断装置に対する操作、撮像環境の設定、被検者の識別情報の設定、超音波画像上における距離及び容量の計測、断面の選択等に用いられるボタン類が表示される。画面を縦向きにした状態では、上部に超音波画像表示領域が配置され、超音波画像表示領域の下方に前記ボタン類が表示される。

【図面】※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】



【変化後を示す画像図】

本意匠

[意匠登録第1702581号\(外部サイトヘルク\)](#)

【日本意匠分類】 N3-10W

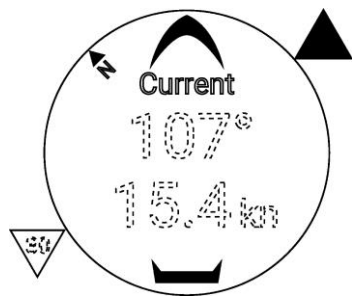
【Dターム】 N3-10VBP, N3-10VCE, N3-10VGD,
N3-10VKA, N3-10VMC, N3-10VNA,
N3-10VZA

【意匠に係る物品】 潮流情報表示用画像

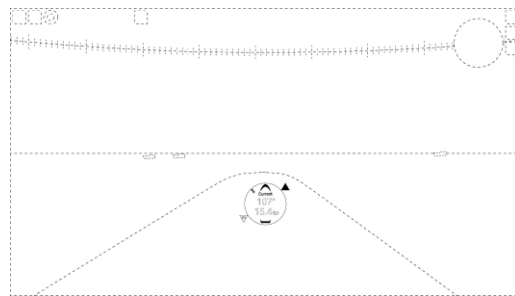
【意匠に係る物品の説明】

本画像は、船舶の周囲の潮流情報を表示するための画像である。潮流ウィンドウの外周に示す矢印は現在の潮流の向きを示す。白抜き矢印の向きは将来時刻の潮流の向きを示し、潮流の向きが変わるまでの時間を数字で表示する。

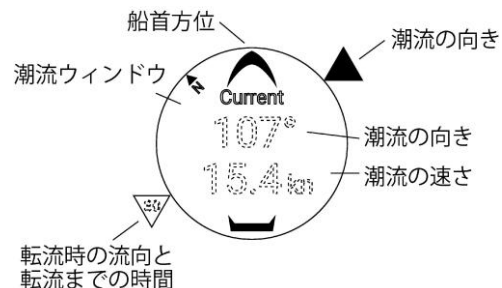
【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像拡大図】



【画像図】



【各部を説明する参考画像図】

関連意匠

[意匠登録第1702635号\(外部サイトヘルク\)](#)

【日本意匠分類】 N3-10W

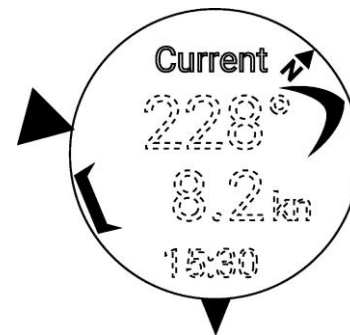
【Dターム】 N3-10VBP, N3-10VCE, N3-10VGD,
N3-10VKA, N3-10VMC, N3-10VNA,
N3-10VZA

【意匠に係る物品】 潮流情報表示用画像

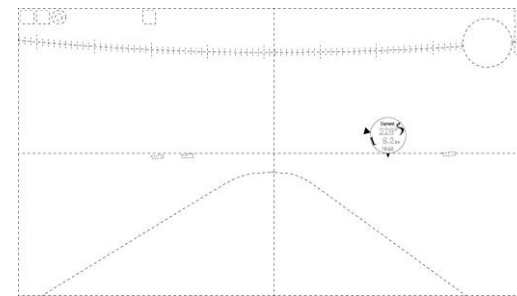
【意匠に係る物品の説明】

本画像は、船舶の周囲の潮流情報を表示するための画像である。潮流ウィンドウから延伸する矢印は、潮流情報がある海面上の地点を指す。当該地点の任意の将来時刻における想定船首方位を基準とした潮流の向きを円形ウィンドウの外周に示す矢印で示す。

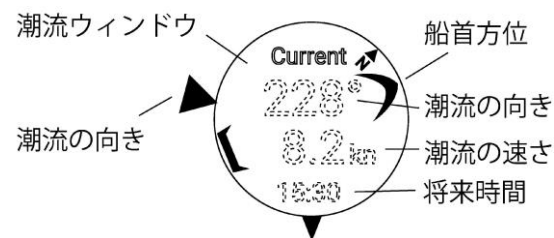
【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像拡大図】



【画像図】



【各部を説明する参考画像図】

本意匠

意匠登録第1702582号(外部サイトヘルク)

【日本意匠分類】 N3-10W

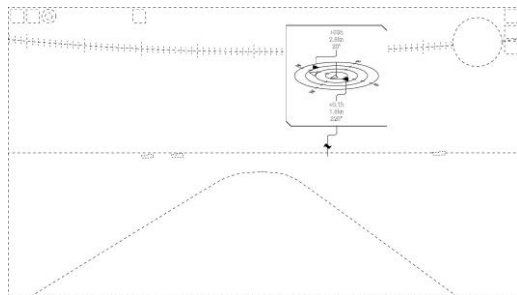
【Dターム】 N3-10VZA, N3-10VNA, N3-10VMC,
N3-10VBP, N3-10VCB, N3-10VCE,
N3-10VKA

【意匠に係る物品】 潮流情報表示用画像

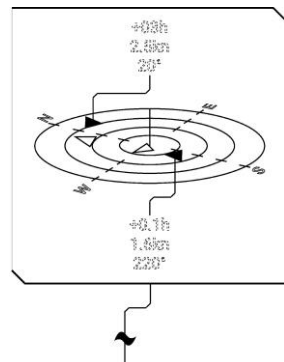
【意匠に係る物品の説明】

本画像は、船舶の周囲の潮流情報を表示するための画像である。潮流情報ウィンドウから延伸する線は、潮流情報がある海面上の地点を示す。方位リングは方位と時間を示し、中央は現在を、外側のリングほど未来の時刻を示す。方位リングに接する矢印の向きが潮流の向きを示す。マーカーはその地点に潮流情報があることを示す。

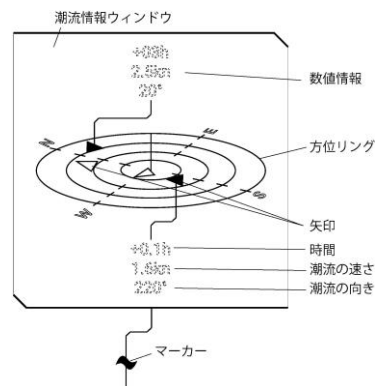
【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】



【画像拡大図】



【各部を説明する参考画像図】

関連意匠

意匠登録第1704587号(外部サイトヘルク)

【日本意匠分類】 N3-10W

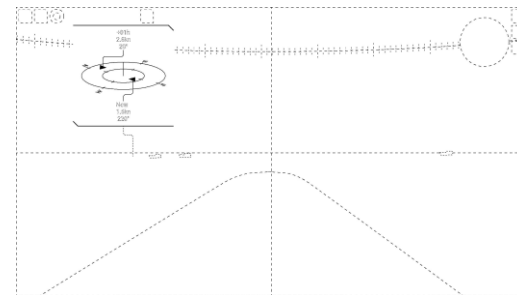
【Dターム】 N3-10VZA, N3-10VNA, N3-10VMC,
N3-10VBP, N3-10VCB, N3-10VCE,
N3-10VKA

【意匠に係る物品】 潮流情報表示用画像

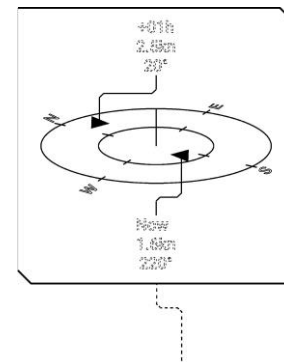
【意匠に係る物品の説明】

本画像は、船舶の周囲の潮流情報を表示するための画像である。潮流情報ウィンドウ中の方位リングは方位と時間を示し、中央は現在を、外側のリングほど未来の時刻を示す。方位リングに接する矢印の向きがが潮流の向きを示す。

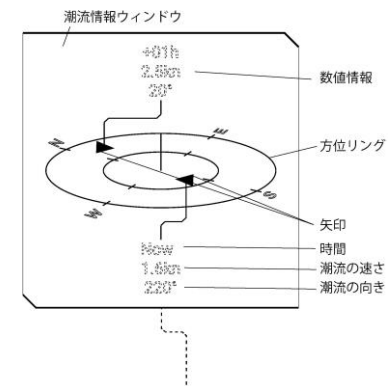
【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】



【画像拡大図】



【各部を説明する参考画像図】

意匠登録第1712812号(外部サイトヘリンク)

【日本意匠分類】 N3-10W

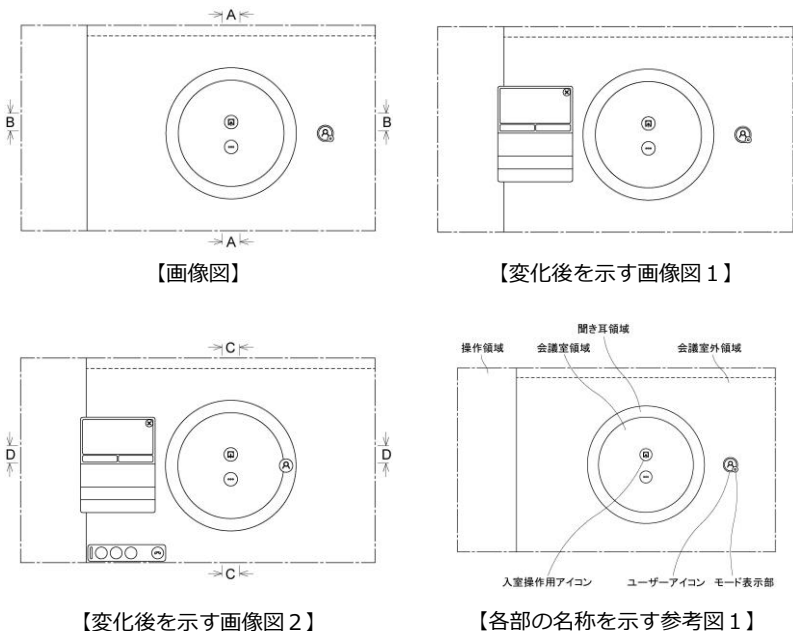
【Dターム】 N3-10VBD, N3-10VBE, N3-10VDA, N3-10VFB,
N3-10VLB, N3-10VNC, N3-10VZA

【意匠に係る物品】 会議傍聴用画像

【意匠に係る物品の説明】

画像図及び変化後を表す画像図1乃至2に表された画像は、オンライン上での複数の会話や会議の中から所望の会話又は会議を選択することを可能とするアプリケーションにおいて、会議の傍聴（「聞き耳」という。）を選択することができる画像である。聞き耳をするためには、変化後を示す画像図1に表されているように、画像左側区画内に表示された会議室名からポップアップした選択枠（「ポップアップ選択枠」という。）を操作するものとなっている。使用者が聞き耳を行っている場合は、変化後を示す画像図2に表されているように、ユーザーアイコンは、画像右側区画内の会議室を示す円形状領域（「会議室領域」という。）内の内側円周上に僅かに被さりながら接する状態で表示される。聞き耳をやめて当該会議に参加するためには、ポップアップ選択枠を操作するものとなっている。また、聞き耳をやめて会議室領域以外の領域に戻るためには、ポップアップ選択枠、画像右側区画内左側下部に表示された退出操作アイコン、会議室領域内の略中央に配された退室操作アイコンのいずれかを操作するものとなっている。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



意匠登録第1712894号(外部サイトヘリンク)

【日本意匠分類】 N3-10W

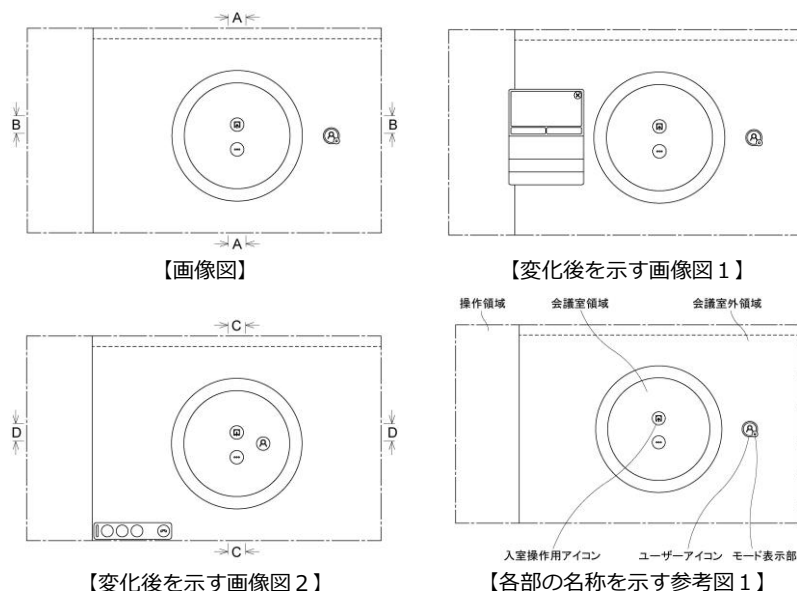
【Dターム】 N3-10VBD, N3-10VBE, N3-10VDA, N3-10VFB,
N3-10VLB, N3-10VNC, N3-10VZA

【意匠に係る物品】 会議参加用画像

【意匠に係る物品の説明】

画像図及び変化後を示す画像図1乃至2に表された画像は、オンライン上での複数の会話や会議の中から所望の会話又は会議を選択することを可能とするアプリケーションにおいて、表示された会議室に入退室することによって、会議への参加を選択することができる画像である。会議室への入室には、画像左側区画内に表示された会議室名からポップアップした選択枠を操作する場合と、画像右側区画内の会議室を示す円形状領域（以下「会議室領域」という。）内の略中央上側に配された円形状のアイコン（以下「略中央上側アイコン」という。）を操作する場合が用意されている。使用者が会議に参加していない場合は、変化後を示す画像図1に表されているように、使用者を表すユーザーアイコンは会議室領域以外の領域に表れており、略中央上側アイコンは、A-B部分拡大図に表されているように入室方向を示す矢印を有するものとなっている。使用者が会議に参加している場合は、変化後を示す画像図2に表されているように、ユーザーアイコンは会議室領域に表れており、会議室からの退出には、画像右側区画内左側下部に表示された退出操作アイコンを操作する場合と、C-D部分拡大図に表されているように退室方向を示す矢印を有するものとなっている略中央上側アイコンを操作する場合が用意されている。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



意匠登録第1676781号(外部サイトヘリンク)

【日本意匠分類】N3-11W

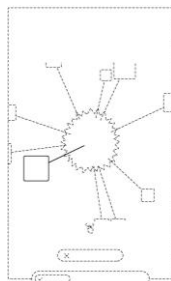
【Dタム】N3-11VDA, N3-11VDE, N3-11VLD, N3-11VNC,
N3-11VZA

【意匠に係る物品】インタラクティブデジタル解説システム用画像

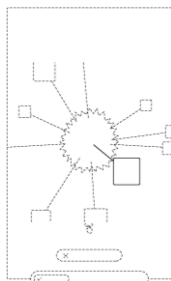
【意匠に係る物品の説明】

この画像は、年表など、時系列に沿った地域の固有情報（歴史や文化資源）をインタラクティブに提供するシステムに使用するものである。具体的には、「ホーム画面（タッチパネル）」において、利用者が興味を持った部分に触れる（選択する）と表れる「詳細ウィンドウ」（第2階層）に係るものである。「詳細ウィンドウ」の中央には選択された「メインコンテンツ」が表れ、その「メインコンテンツ」を中心として、それに関連する「サブコンテンツ」がその周辺に複数表れるものである。更に、利用者が複数の「サブコンテンツ」のうち、興味を持ったものの一つに任意の位置で触れる（選択する）と、その情報の詳細を確認することができる（図示されない「詳細ウィンドウ（第3階層）」が表れる）。ホーム画面は、例えば、「使用状態及び各部の名称を示す参考図」に示すように、大きく3分割して「詳細ウィンドウ」を各ゾーンに表示するものであるが、この使用状態に限定されるものではない。この画像において意匠登録を受けようとする部分は、「サブコンテンツ」の「表示枠」及びそれと「メインコンテンツ」を結ぶ放射状の線分に係る部分である。

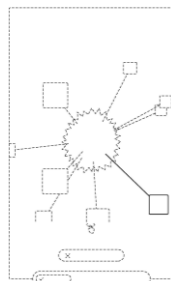
【図面】



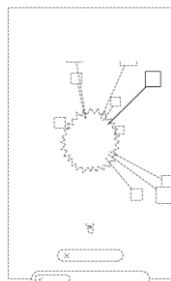
【画像図1】



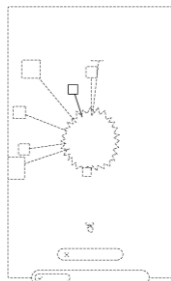
【画像図2】



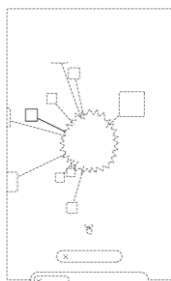
【画像図3】



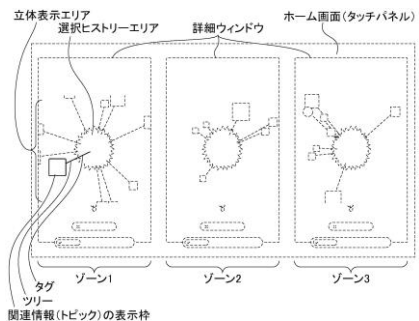
【画像図4】



【画像図5】



【画像図6】



【実施例参考図】

意匠登録第1676877号(外部サイトヘリンク)

【日本意匠分類】N3-11W

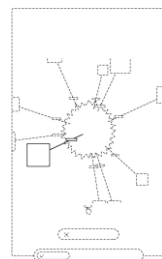
【Dタム】N3-11VDA, N3-11VDE, N3-11VLD, N3-11VNC,
N3-11VZA

【意匠に係る物品】インタラクティブデジタル解説システム用画像

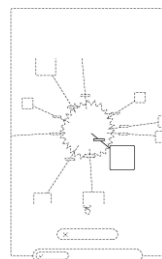
【意匠に係る物品の説明】

この画像は、年表など、時系列に沿った地域の固有情報（歴史や文化資源）をインタラクティブに提供するシステムに使用するものである。具体的には、「ホーム画面（タッチパネル）」において、利用者が興味を持った部分に触れる（選択する）と表れる「詳細ウィンドウ」（第2階層）に係るものである。「詳細ウィンドウ」の中央には選択された「メインコンテンツ」が表れ、その「メインコンテンツ」を中心として、それに関連する「サブコンテンツ」がその周辺に複数表れるものである。更に、利用者が複数の「サブコンテンツ」のうち、興味を持ったものの一つに任意の位置で触れる（選択する）と、その情報の詳細を確認することができる（図示されない「詳細ウィンドウ（第3階層）」が表れる）。「サブコンテンツ」には関連性のあるテーマ（キーワード）を表わす「タグ」が紐づけられており、その「タグ」が「メインコンテンツ」と「サブコンテンツ」の間に表示されている。ホーム画面は、例えば、「使用状態及び各部の名称を示す参考図」に示すように、大きく3分割して「詳細ウィンドウ」を各ゾーンに表示するものであるが、この使用状態に限定されるものではない。この画像において意匠登録を受けようとする部分は、「サブコンテンツ」の「表示枠」及び「タグ」並びにそれらと「メインコンテンツ」を結ぶ放射状の線分に係る部分である。

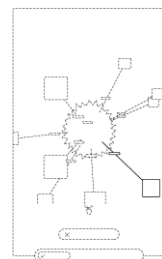
【図面】



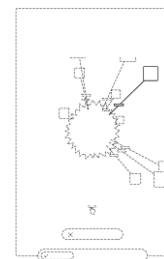
【画像図1】



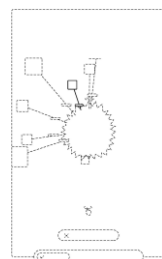
【画像図2】



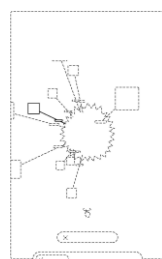
【画像図3】



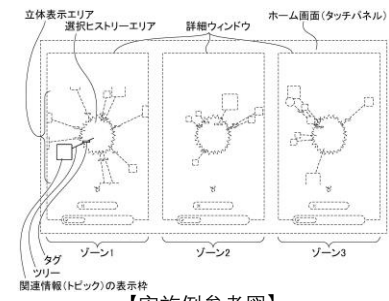
【画像図4】



【画像図5】



【画像図6】



【実施例参考図】

意匠登録第1705260号（外部サイトヘリンク）

【日本意匠分類】N3-11W

【Dターム】N3-11VBE, N3-11VCD, N3-11VCE, N3-11VDA, N3-11VDE, N3-11VLA, N3-11VNA

【意匠に係る物品】配水圧最適化システム管理用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、配水圧最適化システムに用いられ、配水区域内末端地点における末端圧力値の算出結果の信頼度を確認するための画像である。「各部の名称を示す参考図」にある「配水区域マップエリア」では、配水区域全体を俯瞰することが出来るように、配水場と末端地点が地図で表されている。「各部の名称を示す参考図」にある「誤差確認エリア」では、確認したい末端地点における実測値と推定値の誤差を確認できる。誤差の表示方法は、時間ごと、末端地点ごと、誤差の平均値の見比べなど情報を変更することができる。誤差が少なければ推定値は信頼できると判断出来るものである。

【図面】※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】



【各部の名称を示す参考図】

意匠登録第1705351号（外部サイトヘリンク）

【日本意匠分類】N3-11W

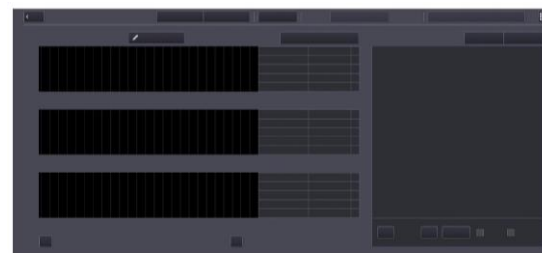
【Dターム】N3-11VBE, N3-11VCD, N3-11VCE, N3-11VDA, N3-11VDE, N3-11VLA, N3-11VNA

【意匠に係る物品】配水圧最適化システム管理用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、配水場から送られる水の圧力および配水場が担当する配水区域内末端地点の水の圧力と余剰圧力を、トレンドグラフで表示する画像である。「各部の名称を示す参考図」にある「配水区域マップエリア」では、配水区域全体を俯瞰することが出来るように、配水場と末端地点が地図で表示され、マップ下部にあるチェックボックスから、全配水場、全末端地点またはその両方を表示／非表示にすることが出来る。「各部の名称を示す参考図」にある「トレンドグラフエリア」の上段のグラフは、調整弁における流量と圧力値、配水場からの流量と配水圧力値を表すトレンドグラフであり、グラフの右側に数値が表示されている。中段のグラフは、末端地点における圧力値を表すトレンドグラフであり、グラフの右側に数値が表示されている。下段のグラフは、配水圧と末端圧力から導き出した配水区域全体における余剰圧力のトレンドグラフであり、グラフの右側にそれぞれの数値が表示されている。トレンドグラフにおける表示項目は、トレンドグラフの右側にあるチェックボックスから表示／非表示を選択することが出来る。

【図面】※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】



【各部の名称を示す参考図】

本意匠

[意匠登録第1626136号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】 H 7 - 7 2 5 W 1 2

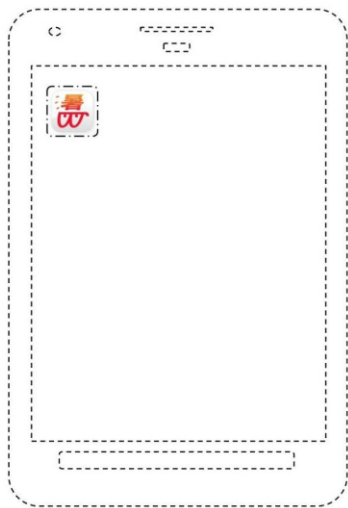
【Dターム】 H 7 - 7 2 5 A A, H 7 - 7 2 5 D, H 7 - 7 2 5 G

【意匠に係る物品】 暑熱環境管理システム起動機能付き電子計算機

【意匠に係る物品の説明】

この意匠に係る物品は、暑熱環境管理システム起動機能付き電子計算機である。本願意匠において登録を受けようとする部分は、電子計算機のメニュー画面の一部であり、暑熱環境管理システムを起動させるための操作ボタン（アイコン）である。なお、暑熱環境管理システムは、作業現場などの暑熱環境を管理するために使用されるものであり、各現場に設置された計測器によって計測された湿度、気温、暑さ指数（WBGT）等が一覧表示され、これに現場の環境（作業強度や着衣、気流の有無等）を入力することで、暑さ警戒レベルが表示されるようになっている。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【正面図】



【意匠登録を受けようとする部分の拡大図】

関連意匠

[意匠登録第1705226号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 V D A, N 3 - 1 2 V G A, N 3 - 1 2 V J B,
N 3 - 1 2 V J F, N 3 - 1 2 V L A, N 3 - 1 2 V N C

【意匠に係る物品】 アイコン用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、アイコン用画像であり、雷警報システムを起動する操作ボタンとして使用される。なお、雷警報システムは、収集した情報から危険度の判定、表示、通知、その他の設定を行うものである。

【図面】



【画像図】

本意匠

[意匠登録第1684394号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 V G D, N 3 - 1 2 V N C, N 3 - 1 2 V L A

【意匠に係る物品】 車庫用シャッター装置用画像

【意匠に係る物品の説明】

画像図に表された画像は、車庫用シャッター装置のシャッターカーテンを全開とする操作のため、又はシャッターカーテンが全開となったことを表示するための画像であって、車庫用シャッター装置を操作する機能を有するスマートフォン等の携帯機器やコントローラ等の操作機器、あるいは、操作機能がなくて画像表示機能を備えた機器に設けられている表示画面の一部、又は全体、又は略全体に表示される画像である。

【図面】



【画像図】

関連意匠

[意匠登録第1684458号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 V G C, N 3 - 1 2 V G D, N 3 - 1 2 V L A, N 3 - 1 2 V N C

【意匠に係る物品】 車庫用シャッター装置用画像

【意匠に係る物品の説明】

画像図に表された画像は、車庫用シャッター装置についての設定を行うための画像であって、車庫用シャッター装置を操作する機能を有するスマートフォン等の携帯機器やコントローラ等の操作機器に設けられている表示画面の一部、又は全体、又は略全体に表示される画像であり、画像図に表された画像を選択することにより、例えば、電動式となっている車庫用シャッター装置のシャッターカーテンが開き移動又は閉じ移動を開始するまでの待ち時間等に関する各種の設定を行うことが可能となる。

【図面】



【画像図】

本意匠

[意匠登録第1684395号（外部サイトへリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 V G K, N 3 - 1 2 V K A, N 3 - 1 2 V L A,
N 3 - 1 2 V N C, N 3 - 1 2 V G D

【意匠に係る物品】 車庫用シャッター装置用画像

【意匠に係る物品の説明】

画像図に表された画像は、車庫用シャッター装置のシャッターカーテンを開き移動させる操作のため、又はシャッターカーテンが開き移動していることを表示するための画像であって、車庫用シャッター装置を操作する機能を有するスマートフォン等の携帯機器やコントローラ等の操作機器、あるいは、操作機能がなくて画像表示機能を備えた機器に設けられている表示画面の一部、又は全体、又は略全体に表示される画像である。

【図面】



【画像図】

関連意匠

[意匠登録第1684457号（外部サイトへリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 V G D, N 3 - 1 2 V G K, N 3 - 1 2 V K A,
N 3 - 1 2 V L A, N 3 - 1 2 V N C

【意匠に係る物品】 車庫用シャッター装置用画像

【意匠に係る物品の説明】

画像図に表された画像は、車庫用シャッター装置のシャッターカーテンを閉じ移動させる操作のため、又はシャッターカーテンが閉じ移動していることを表示するための画像であって、車庫用シャッター装置を操作する機能を有するスマートフォン等の携帯機器やコントローラ等の操作機器、あるいは、操作機能がなくて画像表示機能を備えた機器に設けられている表示画面の一部、又は全体、又は略全体に表示される画像である。

【図面】



【画像図】

本意匠

[意匠登録第1691493号\(外部サイトヘリンク\)](#)

【日本意匠分類】N3-12W

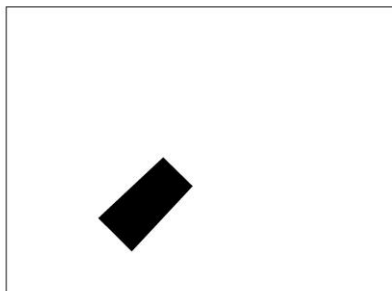
【Dターム】N3-12VKB, N3-12VLB, N3-12VLJ,
N3-12VNA

【意匠に係る物品】車両情報表示用画像

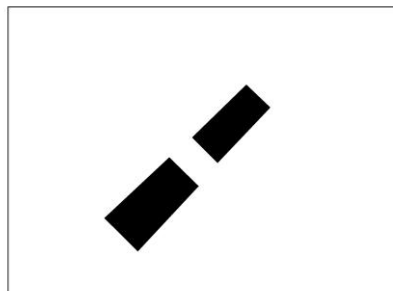
【意匠に係る物品の説明】

この画像は、画像投影装置付き車両より路面に照射される画像である。画像図、変化した状態を示す画像図1及び2のとおり、照射される画像は連続して三段階に変化する。使用状態を示す参考図1乃至3のとおり、車両が進行方向を変更するとき、本画像がその進行方向に照射され、進行方向を表示する。

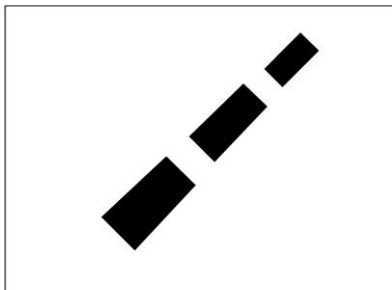
【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



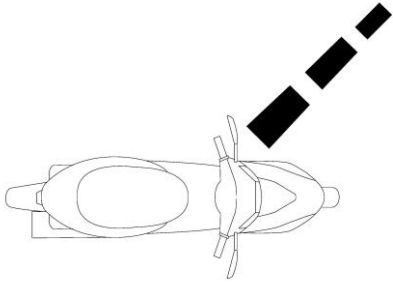
【画像図】



【変化した状態を示す画像図1】



【変化した状態を示す画像図2】



【使用状態を示す参考図3】

関連意匠

[意匠登録第1691790号\(外部サイトヘリンク\)](#)

【日本意匠分類】N3-12W

【Dターム】N3-12VKB, N3-12VLB, N3-12VLJ,
N3-12VNA, N3-12VZA

【意匠に係る物品】車両動作伝達用画像

【意匠に係る物品の説明】

本物品は、運転支援技術や自動運転技術等を用いて操作される車両もしくは運転者が手動で操作する車両において、車両の動作または操作に連動して路面描画装置から路面等に対して投影されるもので、車両の周囲に対して車両の動作を伝達することにより使用され、例えば使用状態を示す参考図1～3に示すように、車両の右左折動作に連動して車両の斜め前方路面に投影されたり、或いは使用状態を示す参考図4～6に示すように、車両の後退動作に連動して車両の後方路面に投影される。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



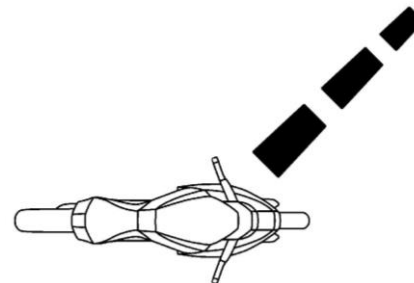
【画像図】



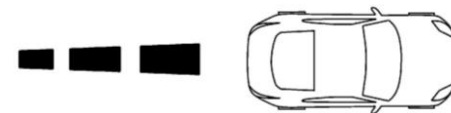
【変化後を示す画像図1】



【変化後を示す画像図2】



【使用状態を示す参考図3】



【使用状態を示す参考図6】

本意匠

[意匠登録第1694301号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 V Z A, N 3 - 1 2 V N C, N 3 - 1 2 V J B,
N 3 - 1 2 V G K, N 3 - 1 2 V K D, N 3 - 1 2 V L A

【意匠に係る物品】 アイコン用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、軸受診断ソフトウェアの操作の用に供される画像であって、クリックすると、各種の診断用ソフトウェアが立ち上がる操作ボタンとして使用することができ、また、各種の軸受診断に関する製品の資料が見られるようにすることもできるものである。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】

関連意匠

[意匠登録第1708431号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 V N C, N 3 - 1 2 V J B, N 3 - 1 2 V G K,
N 3 - 1 2 V K D

【意匠に係る物品】 アイコン用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、軸受診断ソフトウェアの操作の用に供される画像であって、クリックすると、各種の診断用ソフトウェアが立ち上がる操作ボタンとして使用することができ、また、各種の軸受診断に関する製品の資料が見られるようにすることもできるものである。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】

本意匠

[意匠登録第1694302号（外部サイトへリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 V Z A, N 3 - 1 2 V N C, N 3 - 1 2 V J B,
N 3 - 1 2 V G K, N 3 - 1 2 V K D, N 3 - 1 2 V L A

【意匠に係る物品】 アイコン用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、ボールねじ診断ソフトウェアの操作の用に供される画像であって、クリックすると、各種の診断用ソフトウェアが立ち上がる操作ボタンとして使用することができ、また、各種のボールねじ診断に関する製品の資料が見られるようにすることもできるものである。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】

関連意匠

[意匠登録第1708432号（外部サイトへリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 V N C, N 3 - 1 2 V J B, N 3 - 1 2 V G K,
N 3 - 1 2 V K D

【意匠に係る物品】 アイコン用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、ボールねじ診断ソフトウェアの操作の用に供される画像であって、クリックすると、各種の診断用ソフトウェアが立ち上がる操作ボタンとして使用することができ、また、各種のボールねじ診断に関する製品の資料が見られるようにすることもできるものである。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】

本意匠

[意匠登録第1694303号（外部サイトへリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

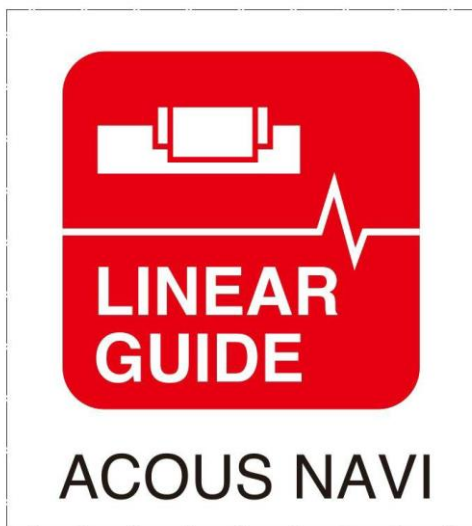
【Dターム】 N 3 - 1 2 V Z A, N 3 - 1 2 V N C, N 3 - 1 2 V J B,
N 3 - 1 2 V G K, N 3 - 1 2 V K D, N 3 - 1 2 V L A

【意匠に係る物品】 アイコン用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、リニアガイド診断ソフトウェアの操作の用に供される画像であって、クリックすると、各種の診断用ソフトウェアが立ち上がる操作ボタンとして使用することができ、また、各種のリニアガイド診断に関する製品の資料が見られるようにすることもできるものである。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】

関連意匠

[意匠登録第1708433号（外部サイトへリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

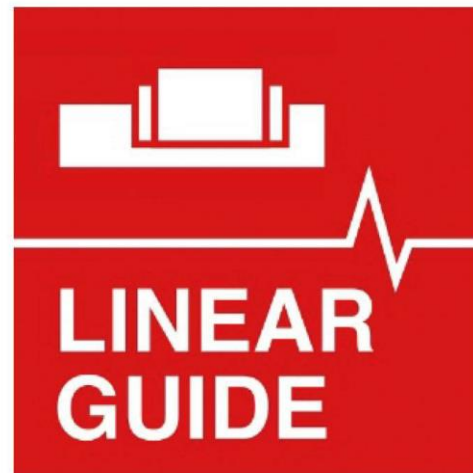
【Dターム】 N 3 - 1 2 V N C, N 3 - 1 2 V J B, N 3 - 1 2 V G K,
N 3 - 1 2 V K D

【意匠に係る物品】 アイコン用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、リニアガイド診断ソフトウェアの操作の用に供される画像であって、クリックすると、各種の診断用ソフトウェアが立ち上がる操作ボタンとして使用することができ、また、各種のリニアガイド診断に関する製品の資料が見られるようにすることもできるものである。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】

本意匠

[意匠登録第1694304号（外部サイトへリンク）](#)

【日本意匠分類】N3-12W

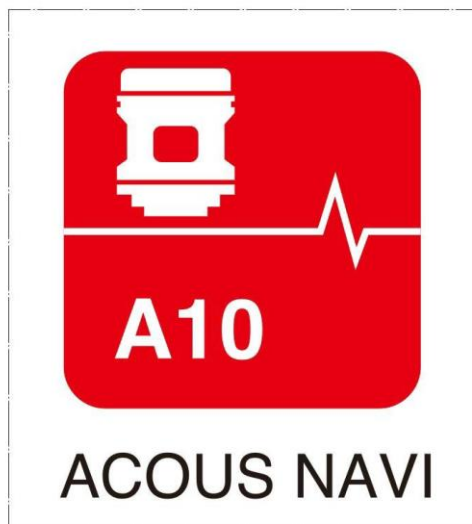
【Dターム】N3-12VZA, N3-12VNC, N3-12VJB,
N3-12VGK, N3-12VKD, N3-12VLA

【意匠に係る物品】アイコン用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、振動診断器の操作の用に供される画像であって、クリックすると、各種の診断用ソフトウェアが立ち上がる操作ボタンとして使用することができ、また、各種の振動診断器に関する製品の資料が見られるようにすることもできるものである。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】

関連意匠

[意匠登録第1708434号（外部サイトへリンク）](#)

【日本意匠分類】N3-12W

【Dターム】N3-12VNC, N3-12VJB, N3-12VGK,
N3-12VKD

【意匠に係る物品】アイコン用画像

【意匠に係る物品の説明】

この画像は、振動診断器の操作の用に供される画像であって、クリックすると、各種の診断用ソフトウェアが立ち上がる操作ボタンとして使用することができ、また、各種の振動診断器に関する製品の資料が見られるようにすることもできるものである。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】

本意匠

[意匠登録第1710748号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 VMC, N 3 - 1 2 VGD, N 3 - 1 2 VKC,
N 3 - 1 2 VLB, N 3 - 1 2 VFB, N 3 - 1 2 VBQ,
N 3 - 1 2 VNA

【意匠に係る物品】 情報表示用画像

【意匠に係る物品の説明】

本画像図は、例えば田植機等の作業車両用表示器に用いられる画像であって、作業車両の自動走行・自動作業機能を設定し、又は当該機能が実行中である状態を表示するための画像である。変化した状態を示す画像図 1 は、当該機能が開始可能な状態であることを示す画像であり、変化した状態を示す画像図 2 は、当該機能の開始が不能な状態であることを示す画像である。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】



【変化した状態を示す画像図 1】



【変化した状態を示す画像図 2】

関連意匠

[意匠登録第1710874号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3 - 1 2 W

【Dターム】 N 3 - 1 2 VMC, N 3 - 1 2 VGD, N 3 - 1 2 VKC,
N 3 - 1 2 VLB, N 3 - 1 2 VNA

【意匠に係る物品】 情報表示用画像

【意匠に係る物品の説明】

本画像図は、例えばトラクタ等の作業車両用表示器に用いられる画像であって、作業車両の自動走行・自動作業機能を設定し、又は当該機能が実行中である状態を表示するための画像である。変化した状態を示す画像図 1 は、当該機能が開始可能な状態であることを示す画像であり、変化した状態を示す画像図 2 は、当該機能の開始が不能な状態であることを示す画像である。

【図面】



【画像図】



【変化した状態を示す画像図 1】



【変化した状態を示す画像図 2】

本意匠

[意匠登録第1710751号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3－1 2 W

【Dターム】 N 3－1 2 VMC, N 3－1 2 VGD, N 3－1 2 VHC,
N 3－1 2 VLB, N 3－1 2 VFB, N 3－1 2 VBQ,
N 3－1 2 VNA

【意匠に係る物品】 情報表示用画像

【意匠に係る物品の説明】

本画像図は、例えば田植機等の作業車両用表示器に用いられる画像であって、作業車両を遠隔操作して作業する機能を設定し、又は当該機能が実行中若しくは実行可能な状態であることを表す画像である。変化した状態を示す画像図は、遠隔操作が不可能である状態を表す画像である。

【図面】 ※願書に添付した図面の一部を抜粋して掲載しています。



【画像図】



【変化した状態を示す画像図】

関連意匠

[意匠登録第1710875号（外部サイトヘリンク）](#)

【日本意匠分類】 N 3－1 2 W

【Dターム】 N 3－1 2 VMC, N 3－1 2 VGD, N 3－1 2 VHC,
N 3－1 2 VLB, N 3－1 2 VNA

【意匠に係る物品】 情報表示用画像

【意匠に係る物品の説明】

本画像図は、例えばトラクタ等の作業車両用表示器に用いられる画像であって、作業車両を遠隔操作して作業する機能を設定し、又は当該機能が実行中若しくは実行可能な状態であることを表す画像である。変化した状態を示す画像図は、遠隔操作が不可能である状態を表す画像である。

【図面】



【画像図】



【変化した状態を示す画像図】